

## 卒業生の声 2016年度卒業

W. M.

大家好，我是 2016 年的毕业生 W.M.。现在在不动产会社做营业。

在日本考了驾照，正式工作以后才真正感受到当时学校老师们的良苦用心。

有时感觉他们就像自己的父母一样。

学生时代，想偷个懒的时候，学校老师会不厌其烦一遍一遍的打电话催你。那是因为他们 在担心着我们，是生病了？还是出现什么意外了？

记得入学的时候，会经常跟我们谈心，那时候觉得他们更像知心朋友。

如果，没有他们的督促教导，自己可能没有办法在现在的公司工作。

特别是碰到不懂的日语时，真的想再回学校重新学习一遍。

希望未来进入上野法科的学弟学妹们跟正在就读于上野法科的学弟学妹们好好珍惜眼下的机会。好好学习不要再未来留下遗憾。

(みなさん、こんにちは。私は、2016年度卒業生のW. M. です。現在不動産の会社で営業の仕事をしています。

日本で運転免許証を取得し、正式な仕事について初めて、本当に当時の学校の先生たちの苦しい気持ちを感じることができました。ある時には、先生方に対して、自分の両親のような感覚を受けていました。

学生時代は、怠けようとする、学校の先生方は、毎回毎回面倒なことを嫌がることなく、電話で学校へ来るよう促します。それは、私たちのためを思って、病気になったのかな、それとも何か大変なことがあったのかなと、心配してくれていたのです。

学んでいた頃のことをよく思い出してみると、あのときの先生方は、まるで親友のようだと感じていたときもあります。

もし、先生方の教えがなかったら、私はおそらく現在の会社で仕事をすることはできなかったと思います。

特にわからない日本語にぶつかったときは、学校へもう一度帰って、もう一度勉強したいと本当に思います。

将来、上野法科で学ぶことになる弟・妹たちや、現在勉強している上野法科の弟・妹たちが、目の前のチャンスを大事にするよう望んでいます。よく勉強して、将来後悔をしないようにしてください。)